

## 第3回 中板橋駅周辺地区まちづくり協議会 議事要旨

開催日時 : 令和7年9月25日(木) 19:00~20:40  
会場 : 仲町地域センター 第2レクリエーションホール  
参加者 : 委員 16名  
事務局 : 板橋区まちづくり推進室鉄道立体化推進課 6名  
事務局補助 : 株式会社日本インシーク 4名  
傍聴者 : 3名

---

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

〔会長〕

本日はお忙しい中、第3回中板橋駅周辺地区まちづくり協議会にご参加いただき、感謝申し上げます。

7月に開催された第2回まちづくり協議会では、まちづくりの方針について、グループ毎にワークショップを行い、大変活発なご意見をいただきました。

本日は、前回いただいた意見を元に、まちづくりの目標について意見交換をしてまいりたいと思う。

委員の皆様には、前回同様活発な意見交換をしていただき、実りある時間にしていただきたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。

### 3. 議事

#### 議題

- (1) 報告：アンケート調査[第1回]の実施・回収状況について
- (2) 今回の内容と今後のスケジュール(案)について
- (3) 第2回協議会の振り返り
- (4) (仮称)まちづくりマスタープラン(基本構想)の体系(案)について
- (5) ワークショップ：まちづくりの目標
- (6) その他

(1) 報告：アンケート調査[第1回]の実施・回収状況について  
<事務局より別紙について説明>

- (2) 今回の内容と今後のスケジュール(案)について
- (3) 第2回協議会の振り返り
- (4) (仮称)まちづくりマスタープラン(基本構想)の体系(案)について  
<㈱日本インシークより資料1~4説明>

## (5) ワークショップ：まちづくりの目標

< 3班に分かれてワークショップを実施 >

[C班で出た主な意見]

○：めざしたいまち ・：関連意見

- 石神井川・桜並木を中心に形成される美しいまち、海外のまちと協定を結べるようなまち
  - ・石神井川の桜並木は、周辺駅には無い中板橋ならではの魅力なので、美しい景観を大切にするとともに、観光資源として活用したい
- 駅前ロータリーのあるまち
  - ・駅前ロータリーが整備されることで、病院などの施設へのアクセス性が向上し、歩くのに不自由をしている方や怪我をしている方、子連れの方など、誰もが住みやすいまちになる
- 南北の往来ができる回遊性があるまち
  - ・現在、南口側の商店街は北口側と比較すると元気がないが、南北の回遊性が生まれることで、南北の商店街が共に活性化し、まちが賑わう
- 子供たちがのびのび遊べる公園があるまち
- お祭りも盛んな・地域のイベントも多様な人と人をつなぐまち
- 若者や子育て世代が暮らしやすい、安心・安全・便利なまち

[B班で出た主な意見]

○：めざしたいまち ・：関連意見

- ・まちづくりの目標を検討する中で、キーワードとして、「安心・安全」、「石神井川・にぎわい」、「交流」が出た

[安心・安全]

- 線路の南北を安全に移動できるまち
  - ・鉄道の立体化や、南北を結ぶエレベーターの設置など、安全な歩行者動線確保したい
- 災害時に不安のないまち
  - ・災害時に集まる場所の整備・確保などにより、防災性の向上をめざしたい
  - ・景観にも配慮し、電線類を地中化したい

[石神井川][にぎわい]

- 石神井川の景観とにぎわいが融合したまち
  - ・石神井川を観光地化し、多くの人が集える場にできると良い
  - ・石神井川沿いに休憩できる公園の整備や、桜の美しさのアピールをしたい

[交流]

- 中板橋・弥生町・仲町・双葉町が一体化したまち

○多様な世代の交流ができるまち

- ・地域のお祭りの次世代への継承、世代間交流を促進したい
- ・地区内にあまり知られていないミニコンサートホールがあるため、若者の交流に活用したい
- ・外国人も多いため、ゴミ問題や標識等、外国人を受け入れる体制・コミュニティづくりをしたい

[A班で出た主な意見]

○：めざしたいまち ・：関連意見

- ・石神井川は中板橋の一番の特徴であるため、石神井川を中心としたまちづくりをしていきたい

○安心して移動できる交通の便が良いまち

- ・幅員が狭い、環七から駅を結ぶ動線が無いなどの道路の課題を改善したい
- ・鉄道立体化等により踏切をなくすことで、南北の往来がしやすくなり、交通事故も防止できる

○体の不自由な方など、誰もが利用しやすい駅があるまち

- ・バリアフリー中心とした駅舎の整備や、交通結節点にふさわしい駅前広場・ロータリーの整備、ミニバスの導入検討をしたい

○明るくにぎわいのあふれるまち

- ・商店街はレトロな雰囲気が評判になっているため、それをアピールしていくなど、南北一体となって商店街を活性化したい

○公園があるまち

- ・現在、石神井川沿いを散歩中に休める場所や、防災関係で集まれる場所がないため、休憩や災害時の活動に活用可能な公園があると良い

○交通ルールやマナーが守られるまち

- ・環七からの一方通行や地区内の右左折禁止等の違反、ごみのポイ捨て等を防止したい

○誰もが住み続けられるまち

- ・若者からお年寄りまでの多様な世代・外国人の方々などが住み続けられるようになると良い、交流の機会があると良い

[㈱日本インシークより総括]

今回のワークショップでも、これまでの協議会に引き続き、多くの意見を出していただいた。

これまでの協議会で実施したワークショップを通して、基本構想に必要な材料が揃ってきたため、どこかのタイミングで、基本構想のたたき台のようなものをお示しして、それについて意見を伺う機会を設けられると思う。

今後も意見交換、検討は続いていくため、引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

#### 4. 閉会